

日中友好新聞

府連通信

2007年9月号
 日本中国友好協会
 大阪府連合会
 〒530-0013
 大阪市北区
 茶屋町10-6
 阪急北ビル4階
 TEL06-6372-8131
 050-3413-6491
 FAX06-6372-8132
 郵便振替口座
 00970-5-8978
 E-mail:jcfa@j
 t8.so-net.ne.jp
 ホームページ
[http://www005.u
pp.so-net.ne.jp
/jcfaosaka/](http://www005.u
pp.so-net.ne.jp
/jcfaosaka/)

初心者無料入門レッスンを開講

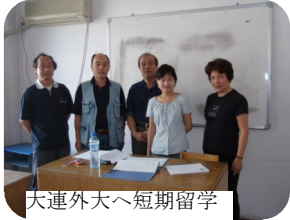
中国語講座が十月から始まります

本講座は中国の人たちとの友好を深めるために、中国語で会話ができるようになることを目指しています。基礎学習を土台にして、身近な日常用語をたくさん「読み」、たくさん「聞き」、繰り返し練習を通じて中国語に「慣れる」話せる「ようになる」ことに重点を置き、さらに、中国の文芸作品などを精読して構文の理解を高め、中国文化の理解をも深めることを目指しています。

いまや中国は、日本人にとって最も興味深い国です。

広大な土地、雄大な大自然、歴史、文化、生活、そこに住む人、それぞれ関心の持ち方は違っても、誰も一度ならずかならず抱くのは、「中国語を話せたら」との思いです。

漢字は中国から伝わってきたのでなんとなく簡単に思えますが、発



大連外大へ短期留学

音(四声)がとても難しく、初級クラスで重点的に学びます。また、文法の学習や旅行などで役に立つ日常会話も習得します。現在、学習レベルも初級から高級まで6レベルあります。また生徒数は、二百九十名を越え、十七歳の高校生の方から八十四歳のベテランの方まで、毎日、熱心に授業を受けておられます。なかには、定期券を買って週4回受講されている方もおられます。

語学の学習に王道はありません。日々、継続して中国語を聞き、話し、読み、書くことを繰り返すことしかありません。でも、中国へ旅行した時など片言でも地元の人に通じたら嬉しいですし、中国映画を字幕スローを観なくても理解できたら感激です。

ぜひ、会員の皆様も講座にお申し込み下さい。

スポーツの秋

あなたも太極拳をはじめませんか？



私たちがはじめた三十年前は、会場を借りに行っても「太極拳ってなに？」「施設が壊される、床が痛む、とか言われて」なかなか貸してもらえず、目の前で演じて「日本舞踊より静かですネ」と納得させたり、と大変でした。

今は、ある新聞では女性のやりたい、やってみたいスポーツのベスト4に入っています。

今年になって富田林支部が教室を開講、この秋、十月より淀川区で土曜昼間教室が、守口市では常設教室を開設されました。

十月二十八日には石清水八幡宮研修センター体育館で、約二百人規模の「太極拳まつり・表演

発表会」を開きます。近畿・東海各太極拳教室から、得意の太極拳を表演します。

太極拳普及活動を通じて、楽しみながら、健康づくりに役立つし、准会員や会員の仲間をふやす組織強化にも役立ちます。

最初開設まで手間がかかりましたが、近くで公共施設などの会場があれば、太極拳教室を開くことが出来ます。是非各支部でも取り組んで下さい。

地域に根ざした教室ほど発展しています。

チラシの作り方、講師派遣は大阪府連・太極拳委員会に、お問い合わせ下さい。

大阪府連太極拳委員長 恒岡正勝

府連会員のきりえも出展

関西平和美術展三一六点が展示

平和の大切さを訴える第五六回関西平和美術展が、八月二十九日から九月二日の日程で、天王寺公園内の美術館で開かれました。

油彩・水彩・水墨画・きりえ・写真など幅広いジャンルから、無審査・非賞・なんの束縛もない自由な作品が、204人から316点が展示されました。

日中府連会員の梅川勉さん、近藤好幸さん、田宮勝美さん、前田尋さんが力作を出展されていました。

残暑のきびしい最終日には、出品者をかこんで作品を鑑賞しながら、合評を行なっていました。元会員の山中孝夫さんは大阪の下町・古い民家をテーマにした三点を出展していました。



10月から中国語講座が始まります

期間：2007年10月～2008年3月

受講料：週1回 39,000円 (会員36,000円)

週2回 69,000円

入学金：15,000円 (入門初級クラス～高級クラス)

プライベートレッスンも受講できます。

会場：日中友好協会内 (日中文化センター)

連絡先：大阪府連06-6372-8131

組織強化の現状と展望を討議

第一回地方組織対策委員会開く

二万人の組織目標の実現にむけて全国の日中で会員拡大に取り組んでいます。

九月十二日、東京で開催された「第一回地方組織対策委員会」では05年度から06年度までで会員・準会員800名の拡大が達成できた（全国で一万余名の組織）要因と課題について討議しました。

主なテーマは次の内容です。

(1) 達成の要因について

① 情勢の討議と協会・運動への確信

② 拡大目標の明確化

05年度「500名拡大」・06年度「一万名」

③ 空白の克復と支部再建

沖縄・茨城の再建、計十七支部の結成と再建

④ 支部を重視した拡大

宮城・東京・福岡

⑤ 諸活動と組織拡大の結合

文化諸活動、友好交流活動、

「残留孤児」訴訟

⑥ 新しい「入会のしおり」の活用

(2) 教訓と課題について

① 活発な組織と停滞が続く組織の落差

② 困難な状態に陥っている組織への手立て不足

③ 学習・宣伝の不足―運動の展望・ビジョン具体化の弱さ

(3) 長期的な目標の具体化について

① 二万人組織のシミュレーション

② 地方組織の専従体制の維持

と確立、「専従者会議」の開催を検討

③ 達成にむけての推進体制と手立て

④ 運動の幅と拡大の対象を広げる新たな活動への挑戦

大阪府連でも50名の新しい会員・準会員を拡大し700名の組織にするために奮闘しています。

ぜひ、みなさんの周りにおられる、中国に関心のある方

には、日中友好協会への入会をおすすめください。

(事務局長 高瀬龍二)

(続編) 中国での新農村建設

農村の近代化と道路建設

農村の近代化と切っても切れないものに道路建設があります。とにかく中国は広い、現在ではちよつとした都市間は高速道路

などが整備されつつありますが、

一步地方の村や部落(少数民族)

へのアクセスは道が狭く未舗装

のためでこぼこで数十キロ行く

にも数時間を要するのはざらで

ある。

現在の農村は三農政策による政

府の援助を受けて徐々に改善さ

れてきてはいるが、まだまだ都

市部と比べると落差は大きい。

その原因の一つとして地方都市

00kmぐらいでしょうか、

と部落を結ぶ道路や村々を結ぶ道路の建設が遅れていることに原因があります。

一つの例として雲南省昆明(省

都)と言うところが有りますが、

そこから思茅市(雲南省の南西

部に有り人口250万ほどでミ

ヤンマーに近く鉄道が無い)に

は少数民族(ハニ族、イラフ族

等々)の居住する部落が点在し

ます、人口に占める割合は6%

で、

古くから御茶を栽培していると

ころです、昆明から思茅間が6

00kmぐらいでしょうか、

当時の話を張春俠さん(思茅に生まれ30年近く北京で暮らしている)の話では、付近は山道で未舗装の狭い道路だった。昆明から長距離バスで2泊3日の道のりで、まずは楊武まで1日が行き1泊、2日目は楊武から黒江に着き泊目をして、そしてあくる朝出発して3日目の午後4時に思茅に着くと言う具合だったそうです。それが高速道路開通で休憩なしの6時間で着きます。

笑い話ではないのですが、当時はジャガイモを豪自という山村から町まで運ぶのにラバで売りに行くのにラバに揺られ続けて尻に着いたら、ジャガイモの皮と尻の皮がむけて商売にならない

(常任理事 松原弥寿夫)

07「太極拳まつり」 秋に石清水体育館で開催

表演はアレンジやお祭りの要素の出し物もOKです。普段やっている教室の練習種目をそのままやってもらうのも大歓迎です。西支部主催です。

場所 石清八幡宮研修センター体育館
日時 2007年10月27日(土)～28日(日)

詳細・連絡先：大阪府連06-6372-8131

太極拳教室案内

府連教室 開講中

なんば府立体育館など

月曜日午後六時三〇分から

西支部教室 開講中

北スポーツ・東梅田体育館

木曜日午後六時三〇分から

守口教室・第一中学体育館

金曜日・午後七時から

守口東部教室・東部公民館

土曜日・午後一時から

富田林教室 開講中

富田林市立総合体育館

水曜日午後六時四五分から

詳細は府連事務局まで